

## 日本国際政治学会 2011 年度研究大会共通論題・部会プログラム

---

11 月 11 日 (金)

---

受付開始 12:30

11 日 (金) 午後の部会 13:00~15:30

### 部会 1 平和構築と国際秩序理論

司会： 山田哲也 (南山大学)

報告： 五十嵐元道 (北海道大学大学院)

「トラスティープの系譜学—人道主義と帝国」

篠田英朗 (広島大学)

「立憲主義と国家主権—平和構築における法の支配アプローチの分析」

遠藤 貢 (東京大学)

『崩壊国家 (破綻国家)』と国際秩序」

討論： 大芝 亮 (一橋大学)

### 部会 2 開戦経緯の再検討

司会： 庄司潤一郎 (防衛研究所)

報告： 佐藤元英 (中央大学)

「日本側乙案とハル・ノートの再検証」

武山眞行 (中央大学)

「国際法から見た対米英蘭開戦手続」

森山 優 (静岡県立大学)

『『国策再検討』とは何だったのか』

討論： 波多野澄雄 (筑波大学)

小谷 賢 (防衛研究所)

### 部会 3 東アジアのパワーシフトと朝鮮半島

司会： 李鍾元 (立教大学)

報告： 木宮正史 (東京大学)

「1970 年代南北の外交競争における韓国外交とその現在的含意」

平岩俊司 (関西学院大学)

「北朝鮮問題を巡る中国の影響力—哨戒艦事件以降の中朝関係を中心に」

三船恵美 (駒澤大学)

「台頭する中国へのアメリカの政策と中国の朝鮮半島政策」

討論： 金淑賢 (東北大学)

伊藤剛 (明治大学)

### 部会 4 世界金融危機と平和構築のグローバル政治 (自由論題部会)

- 司会： 清水耕介（龍谷大学）  
報告： 杉之原真子（上智大学）  
「世界金融危機後の国際政策協調—グローバル・レベルと地域レベル」  
神江沙蘭（明治大学）  
「2008年世界金融危機をめぐる政治—EUの中でのドイツ」  
古澤嘉朗（関西外国語大学）  
「平和構築における警察改革のジレンマ—ケニアの警察活動の構造に着目して」  
モハメド・オマル・アブディン（東京外国語大学大学院）  
「政治参加の排除手段としての和平協定—スーダンの過去の和平協定の比較  
分析を通して」  
討論： 櫻井公人（立教大学）  
山根達郎（大阪大学）

#### 部会 5 国際政治秩序の現実と理論 （自由論題部会）

- 司会： 遠藤誠治（成蹊大学）  
報告： 西村邦行（京都大学）  
「戦後における E・H・カーの受容—日本の国際政治学について」  
富永枝里香（大阪大学大学院）  
「アメリカの対イスラエル軍事支援形成—1968年 F-4 ファントム売却決  
定を事例として」  
杉浦功一（和洋女子大学）  
「コスモポリタン・デモクラシー論の現状と課題—『移行理論』と国家の民主  
化の扱いに注目して」  
大西富士夫（海洋政策研究財団）  
「オランダ諸島の自治制度の成立と発展—権限譲渡の機能分析」  
討論： ロニー・アレキサンダー（神戸大学）  
浜中新吾（山形大学）

#### 部会 6 市民の対外政策 —アジア・バロメーターから見たアジア国際関係

- 司会： 猪口孝（新潟県立大学）  
報告： 鈴木均（新潟県立大学）  
「アフガニスタン復興支援をめぐる世論の比較—日独の場合」  
クリスチャン・コレット（国際基督教大学）  
「日本市民の見た中国、中国市民から見た日本の距離」  
討論： 鈴木基史（京都大学）  
真鍋一史（青山学院大学）

分科会セッション A（15:45～17:15）別掲

分科会セッション B（17:30～19:30）別掲

---

11月12日(土)

---

受付開始 9:00

12日(土) 午前の部会 9:30~12:00

**部会7 中国の対外政策決定過程と東アジアの国際政治**

司会： 植木(川勝) 千可子(早稲田大学)

報告： 松田康博(東京大学)

「中国人民解放軍の対外関係」

兪敏浩(名古屋商科大学)

「中国におけるグローバル・ガバナンス論と日中関係」

佐橋亮(神奈川大学)

「中国の台頭と地域安全保障アーキテクチャの変容」

討論： 毛利亜樹(同志社大学)

中西寛(京都大学)

**部会8 紛争後の国家建設と民主的統治**

司会： 武内進一(JICA 研究所)

報告： 船田=クラーセン・さやか(東京外国語大学)

「戦後モザンビークにおける国家統治と民主化」

荒井悦代(アジア経済研究所)

「スリランカー和解なしの国家建設は可能か？」

山田裕史(東京大学)

「国連暫定統治後のカンボジアにおける民主化と平和構築の再検討」

討論： 稲田十一(専修大学)

古沢希代子(東京女子大学)

**部会9 ソーシャルメディアと政治変動の国際比較**

司会： 中山俊宏(青山学院大学)

報告： 前嶋和弘(文教大学)

「アメリカの政治過程におけるソーシャルメディア—ティーパーティー運動と

『インターネット・フリーダム』をめぐって」

山本達也(名古屋商科大学)

「アラブ諸国における政治変動とソーシャルメディア」

阿古智子(早稲田大学)

「ネット世論の高まりに見る中国の『民主』」

討論： 土屋大洋(慶應義塾大学)

**部会10 同盟の変革と NATO=ロシア関係**

司会： 広瀬佳一(防衛大学校)

報告： 小林正英（尚美学園大学）  
「同盟の変革と NATO=ロシア関係の現在—NATO 側の視点から」  
岡田美保（日本国際問題研究所）  
「対外脅威をめぐるロシアの国内政治欧州 MD 問題を中心に」  
小森宏美（早稲田大学）  
「エストニアの安全保障観と NATO」  
討論： 吉崎知典（防衛研究所）  
湯浅剛（防衛研究所）

#### 部会 11 Japanese and Korean Regional Strategies 【日韓合同部会】

Co-Chairs: Kim, Sung Joo (Sungkyunkwan University, President, KAIS)  
Kojo, Yoshiko (President, JAIR)

Speakers: Yoshimatsu, Hidetaka (Ritsumeikan Asia Pacific University)  
“Japan’s Economic Diplomacy in East Asia: Its Evolution and Characteristics”  
Cho, Yun Young (Chung-Ang University)  
“Multilateral Security Cooperation in East Asia: A Korean Perspective”  
Park, Ihn-hwi (Ewha Womans University)  
“Beyond Bilateralism in East Asia: The Networked Environment and the Change of the U.S. Alliance Strategy”

Discussant: Kojo, Yoshiko (President, JAIR)  
Tanaka, Akihiko (University of Tokyo)

分科会セッション C（13:30～15:10）別掲

総会 15:10～15:40 大ホール

#### 共通論題 21 世紀国際政治—権力移行（パワートランジション）をどう捉えるか

15:40～18:30 大ホール

司会： 田所昌幸（慶應義塾大学）

報告： 田中明彦（東京大学）

「権力移行論—理論と 21 世紀の現実」

栗栖薫子（神戸大学）

「国際システムにおける権力移行とグローバル・ガバナンスの再編？」

高原明生（東京大学）

「中国の自己認識と外交安保政策—世界金融危機以降の国内論争」

平林博（日印協会）

「日米中印関係の外交力学」

討論： 渡邊昭夫（平和安全保障研究所）

懇親会<19:00~20:30>

---

11月13日(日)

---

受付開始 9:00

分科会セッションD(9:30~11:00)別掲

分科会セッションE(11:15~12:45)別掲

13日(日) 午後の部会 14:00~16:30

**部会 12 移行期正義の国際比較**

司会： 月村太郎(同志社大学)

報告： 大串和雄(東京大学)

「移行期正義と人権侵害被害者—ラテンアメリカの経験から」

望月康恵(関西学院大学)

「移行期正義における不処罰の意義と課題—アフリカの事例より」

山田満(早稲田大学)

「東ティモールにおける移行期の正義—SSR問題を中心として」

討論： 土佐弘之(神戸大学)

片柳真理(JICA 研究所)

**部会 13 ポスト 3.11 の日本の国際政治学 —日本はガバナンス危機をいかに克服するのか?【市民公開講座を兼ねる】**

司会： 星野俊也(大阪大学)

報告： 藤原帰一(東京大学)

「安全確保の政治—リスク回避と政策選択」

鈴木達治郎(原子力委員会)

「福島事故と原子力ガバナンスの課題」

長有紀枝(立教大学)

「復興からより一層の国際協力へ—再出発する日本のビジョンとは」

討論： 納家政嗣(青山学院大学)

亀山康子(国立環境研究所)

**部会 14 南に向かう中国 —冷戦崩壊後の東南アジア・中国関係**

司会： 真水康樹(新潟大学)

報告： 小笠原高雪(山梨学院大学)

「大メコン圏開発と中越関係」

浅野亮(同志社大学)

「中国と東南アジアの安全保障ダイナミズム」

庄司智孝（防衛研究所）

「南シナ海問題の再燃とベトナムを中心とする東南アジアの対応」

討論： 天兒慧（早稲田大学）

首藤もと子（筑波大学）

#### 部会 15 1920年代の東アジア国際政治におけるソ連の登場 — 『革命外交』の虚と実

司会： 横手慎二（慶應義塾大学）

報告： 麻田雅文（首都大学東京）

「ソ連高官たちの中東鉄道の見方、1918－1931年」

青木雅浩（東北大学）

「外モンゴルの政治情勢とソ連（1920年代前半）」

シュラトフ・ヤロスラフ（東京大学）

「日ソ基本条約締結後のソ連の極東・対日政策」

討論： 酒井哲哉（東京大学）

服部龍二（中央大学）

#### 部会 16 トランスナショナルな安全保障問題とその技術的側面

司会： 森井裕一（東京大学）

報告： 鈴木一人（北海道大学）

「軍民両用技術と武器のトランスナショナルな輸出管理—EU と加盟国の関係に  
焦点を当てて」

前田幸男（大阪経済法科大学）

「全体的かつ個別的な移動管理—EU 境界線の脱領土化と再領土化」

須田祐子（東京外国語大学）

「データ移転をめぐる米 EU 関係—PNR 協定と SWIFT 協定の事例を中心に」

討論： 宮坂直史（防衛大学校）

佐藤丙午（拓殖大学）